

第3章 本町の概況

1 位置・地勢

本町は、東京都の西部、都心から約50kmに位置し、東西約12km、南北2.5kmに広がっており、面積は約28㎏を有しています。

北は青梅市、南はあきる野市と接し、東南部は秋留台地、北西部は山地が占めています。また、日の出山を水源とする平井川が東西に流れ、平井川や北大久野川などの河川沿いには幅の狭い谷底平野、東部の平坦地には市街地や集落が分布しています。



図3-1 本町位置図

2 自然環境

本町は、関東山地や丘陵地、河川沿いの低地などで形成され、標高差は約760mと変化に富んだ地形となっています。また、西部の山間地は秩父多摩甲斐国立公園に指定され、さらに、平井川には絶滅危惧種のトウキョウサンショウウオが生息するなど、良好な自然保全と生物多様性を維持・増進する環境として重要な役割を担っています。

また、本町には山林や、平井川沿いの桜並木、市街地・集落の田畑、果樹園などがあり、豊かな水と植物に恵まれた季節感のある町となっています。

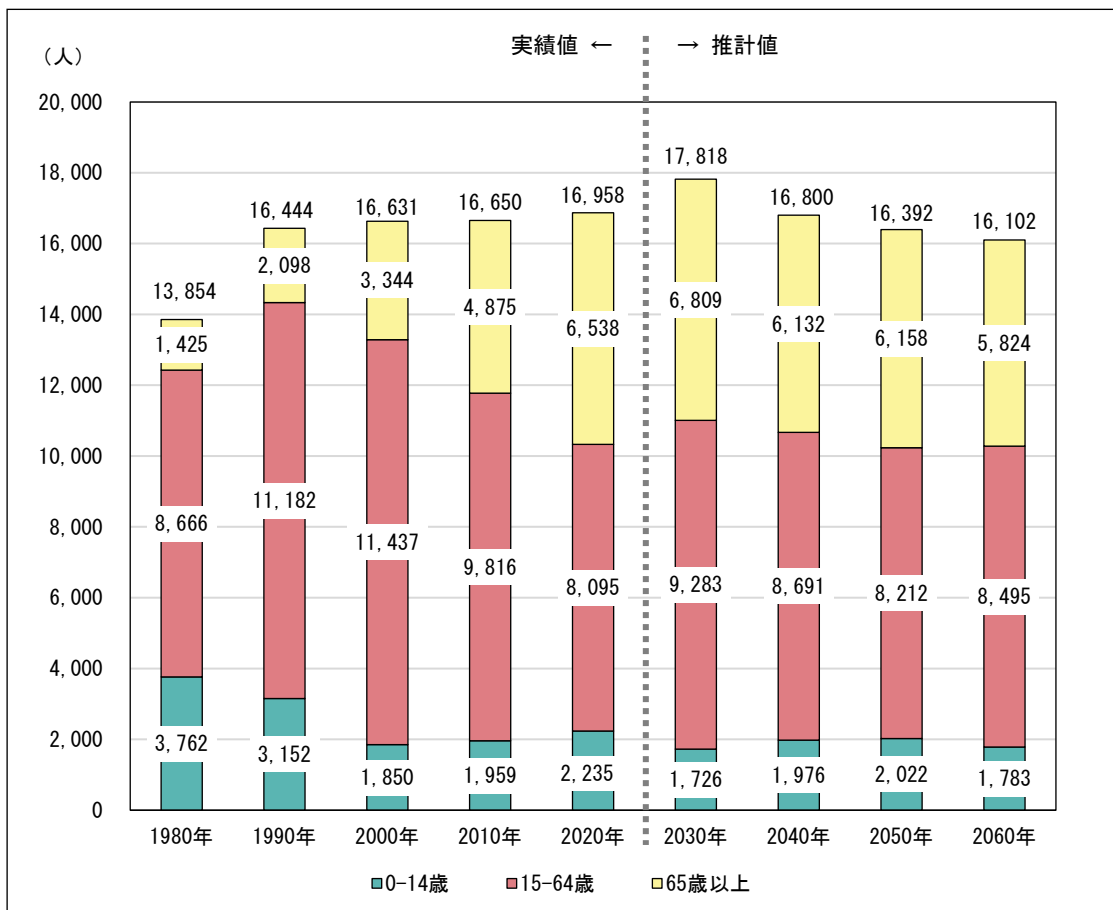
3

人口等の動向

1 町内人口の推移・推計

「日の出町人口ビジョン及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、本町の人口は、1980年（昭和55年）から増加傾向にあり、2020年（令和2年）には16,958人、2030年（令和12年）には17,818人になると見込まれています。

年齢3区分人口の推移では、年少人口（0～14歳）と老年人口は2000年（平成12年）以降から増加傾向となっていますが、生産年齢人口（15～64歳）においては減少傾向にあります。2030年（令和12年）以降は、総人口と老年人口（65歳以上）は減少傾向となりますが、一方で、年少人口（0～14歳）は2,000人前後、生産年齢人口（15～64歳）においては8,500人前後の推移が見込まれています。



資料：日の出町人口ビジョン及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略

図 3-2 本町の人口推移と将来展望

2 昼夜間人口の推移

昼間人口は、2000年（平成12年）の13,579人から増加傾向であり、2020年（令和2年）には17,760人となっています。一方で、夜間人口は約16,000人から約17,500人の間で推移し、2020年（令和2年）には16,958人となっています。

夜間人口100人当たりの昼間人口の比率（以下「昼夜間人口比率」という。）では、2000年（平成12年）の81.6%から2020年（令和2年）には104.7%と増加しており、また、昼夜間人口比率が100%を超えていることから、本町は通勤・通学人口の流入が超過していると言えます。

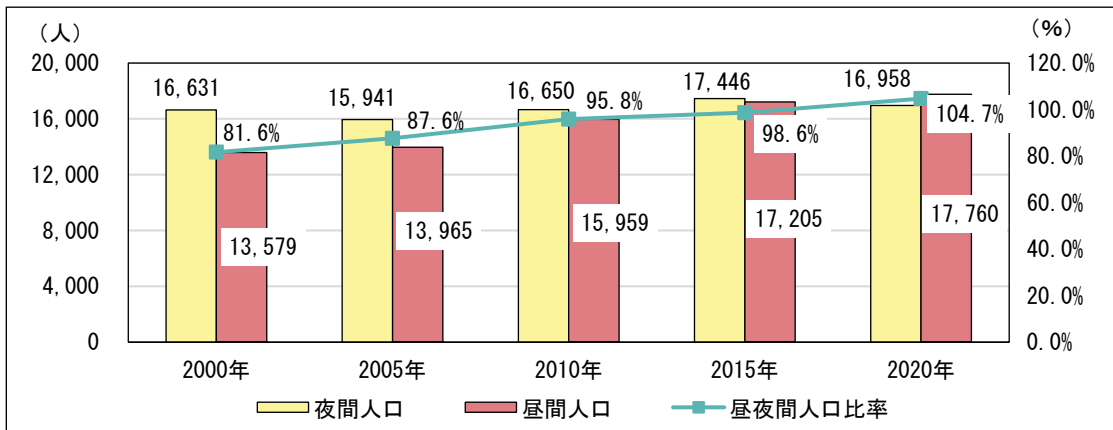


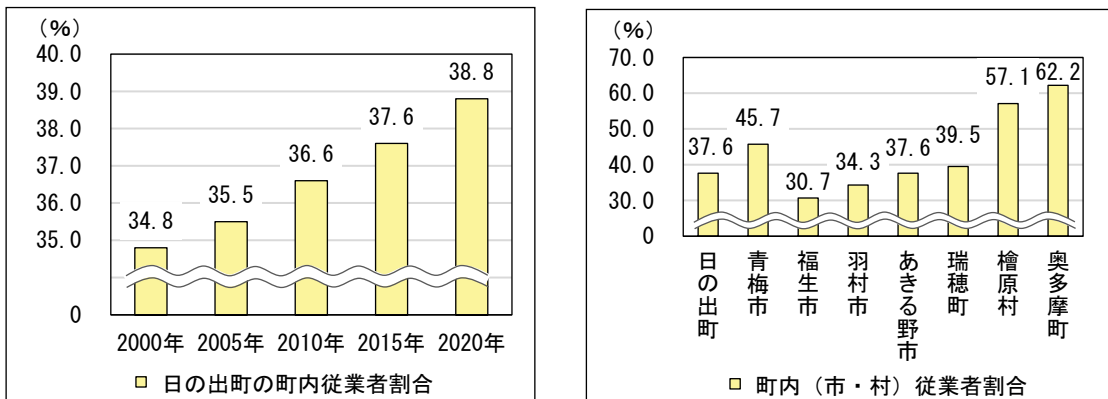
図 3-3 本町の昼夜間人口の推移

資料：国勢調査

3 町内従業者割合の推移と西多摩地域との比較

町内従業者の割合は、2000年（平成12年）から増加傾向となっており、2000年には34.8%、2020年には38.8%と4%増加しています。

西多摩地域の町内（市、村）事業者割合は、青梅市が45.7%、檜原村が57.1%、奥多摩町が62.2%となっており、本町と比較すると高くなっています。一方で、その他の市町では、本町とほぼ同じ割合となっています。



資料：国勢調査

資料：2015年国勢調査

図 3-4 本町と西多摩地域の町内従業者割合

1 道路

本町の広域交通網は、東部に圏央道が走っており、町内には日の出インターチェンジが整備されています。また、圏央道は関越自動車道や中央自動車道とも接続しており、本町から都心部の新宿まで約1時間の距離となっています。

さらに、町内においては都道や主要地方道第31号青梅・あきる野線が整備されており、本町と周辺の各市町村を結ぶ道路網が形成されています。

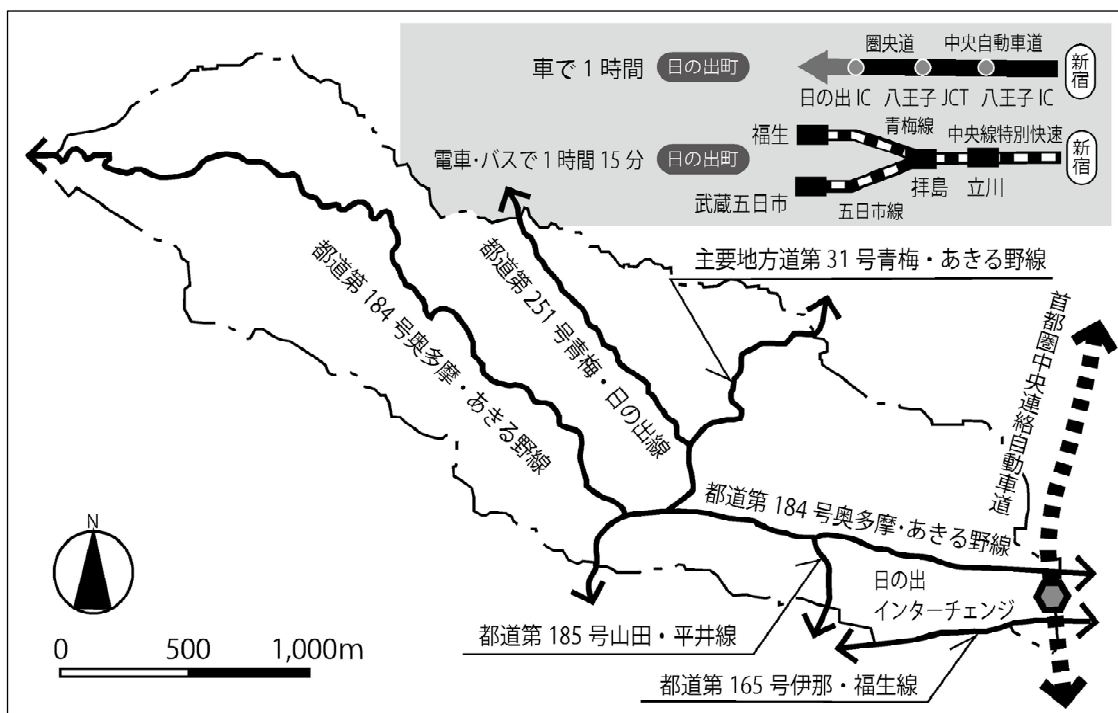


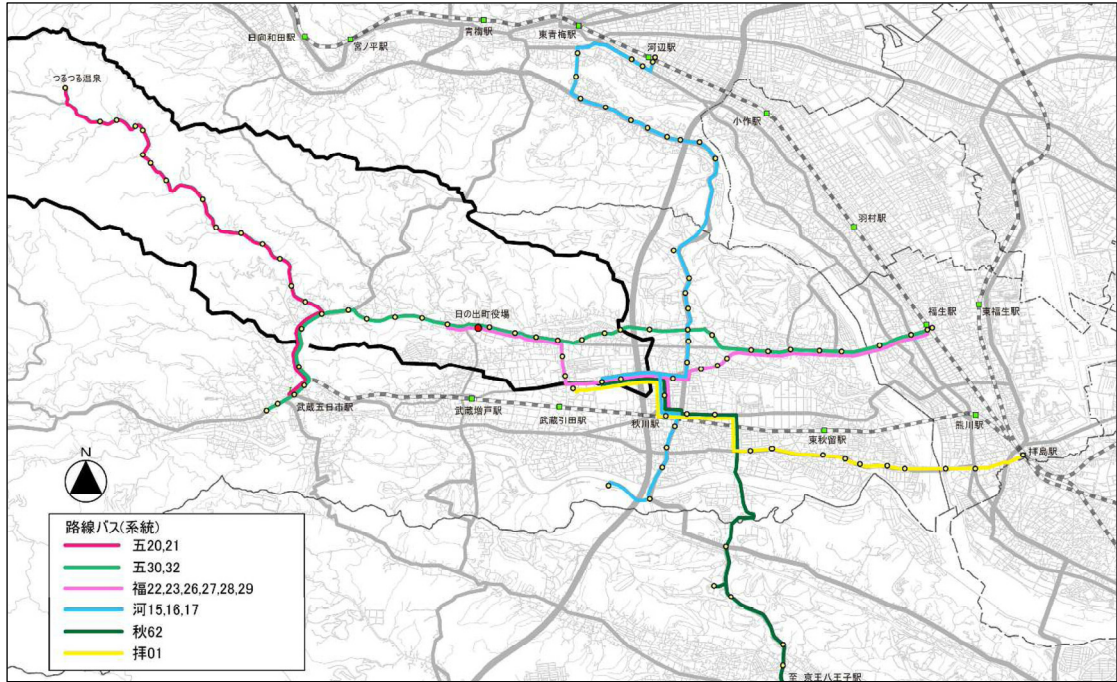
図 3-5 本町の広域道路網図

2 公共交通

本町には鉄道が整備されていないため、公共交通としては、路線バスと「ぐるり～んひのでちゃん（日の出町コミュニティバス）」が町内を運行しています。

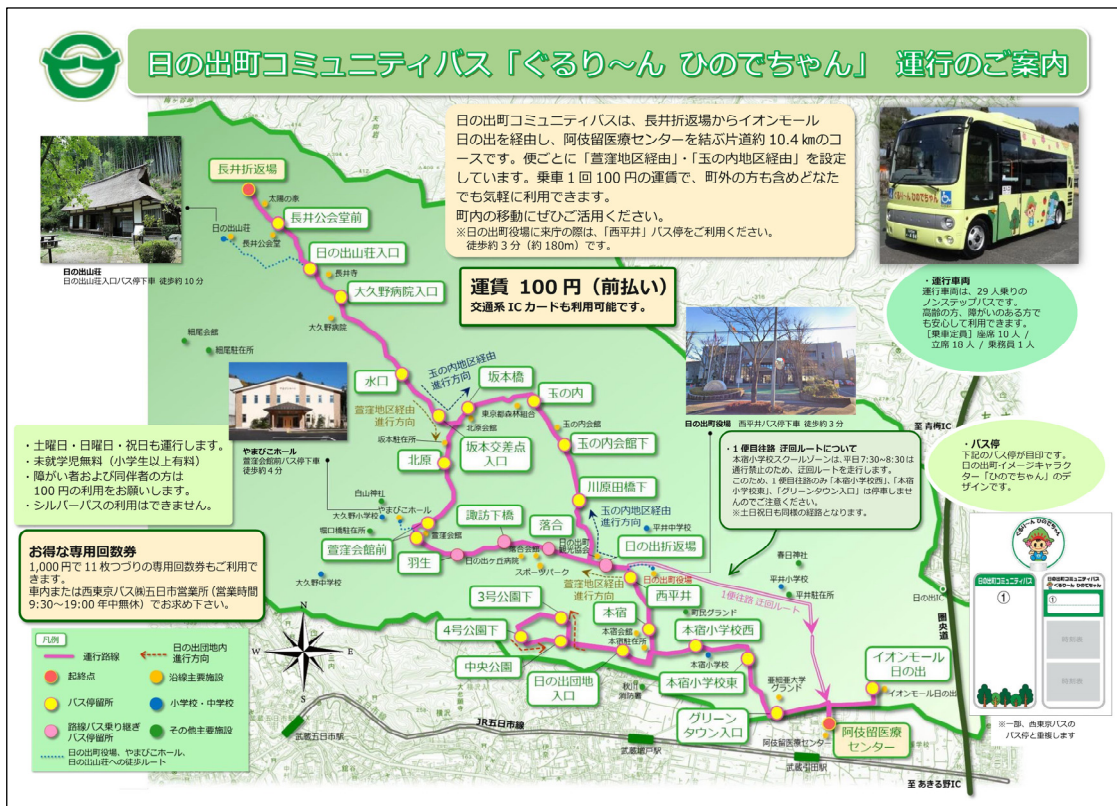
路線バスは、武蔵五日市駅、福生駅、秋川駅と町内を結ぶ路線や、イオンモール日の出、阿伎留医療センター、つるつる温泉など、町内及び近隣の主要施設を起終点とした経路で運行しています。

また、「ぐるり～んひのでちゃん（日の出町コミュニティバス）」は、長井折返場から阿伎留医療センターまでの経路を、萱窪地区又は玉の内地区を経由し運行しています。



資料：日の出町地域公共交通計画

図 3-6 本町と周辺を運行する路線バス網図

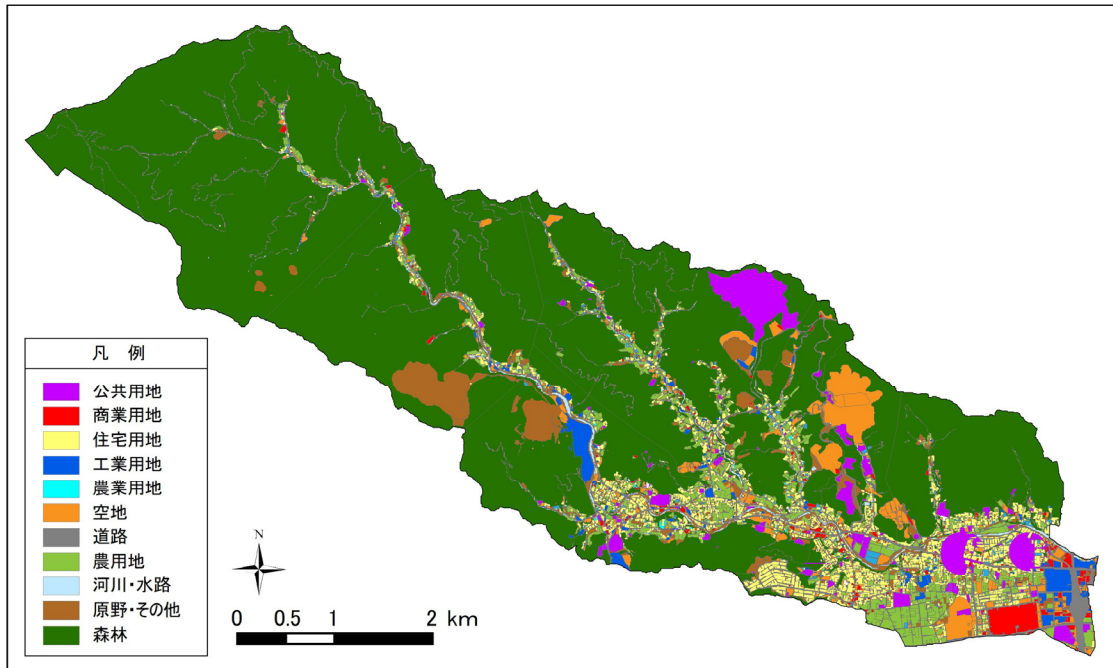


資料：日の出町コミュニティバス「ぐるり〜んひのでちゃん」利用ガイド (令和 5 年 9 月 6 日修正)

図 3-7 「ぐるり〜んひのでちゃん (日の出町コミュニティバス)」路線網図

5 土地利用

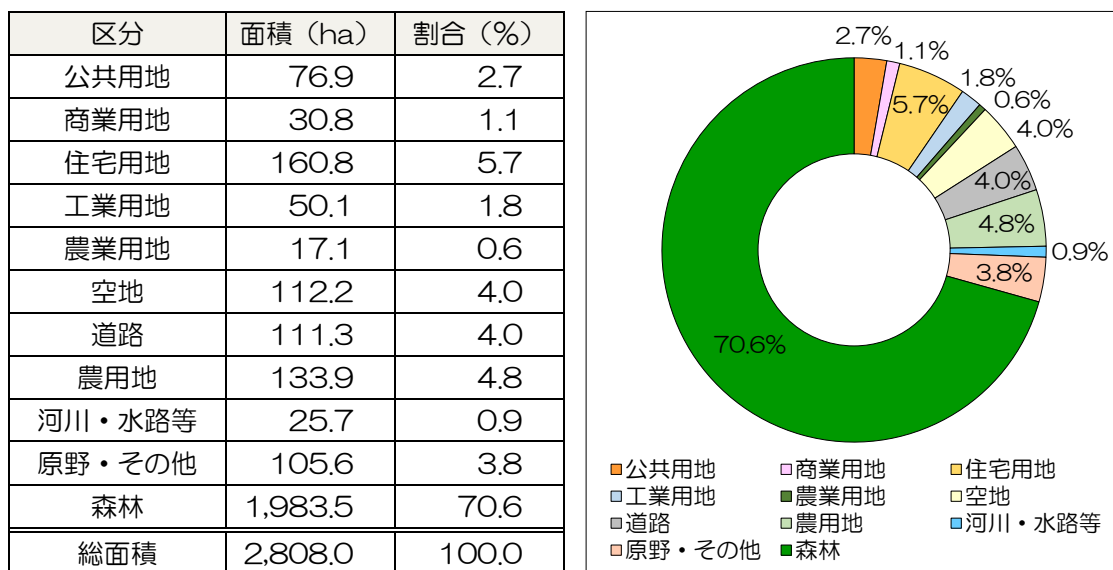
本町は、総面積の約70%が森林となっており、平井川やその支流に沿って農業用地や住宅地が形成されています。また、東部の圏央道日の出インターチェンジの周辺や山間部に工業用地、三吉野桜木地区周辺には商業用地が分布しています。市街地は、主に幹線道路沿に形成されており、住宅用地は約6%を占めています。



資料：平成30年度東京都都市計画基礎調査

図3-8 土地利用現況図

表3-1 土地利用状況



資料：平成30年度東京都都市計画基礎調査